

# せいぶだより

35号 (2021 6月)

上野西部地区 令和 3 年 4 月末 人口 3,118 人  
世帯数 1,498 人 男 1,510 人 女 1,608 人

発行 上野西部地区住民自治協議会  
伊賀市上野福居町 ☎0595-23-9779

## 上野西部 自治会長改選

上野西部地区は 2 町の自治会長が交代されました。(上野東丸之内自治会)鹿道孝文さん、(上野鍛冶町自治会)田中利市郎さんが就任されました。よろしくお願ひ致します。

令和 3 年度	上野西部地区 自治会長 一覧						(敬称略)	
氏名	町名		氏名	町名				
1 鹿道 孝文	新	上野東丸之内	自治会長	10 田中 利市郎	新	上野鍛冶町	自治会長	
2 前田 俊久		上野西丸之内	自治会長	11 山本 健二		上野魚町	自治会長	
3 城井田 安夫		上野西大手町	自治会長	12 西山 正幸		上野小玉町	自治会長	
4 中山 暁		上野幸坂町	自治会長	13 松生 龍治		上野福居町	自治会長	
5 岡森 俊二		上野片原町	自治会長	14 中村 晶宣		上野新町	自治会長	
6 谷村 繁之		上野東町	自治会長	15 松本 貢		上野相生町	自治会長	
7 田口 宏		上野中町	自治会長	16 滝井 利彰		上野紺屋町	自治会長	
8 久米 繁		上野西町	自治会長	17 窪田 裕一		上野三之西町	自治会長	
9 杉森 弘典		上野向島町	自治会長	18 白塚 尚三		上野徳居町	自治会長	
退任された自治会長さんは 下記の方々です。皆様ご苦労様でした。								(敬称略)
氏名	町名		氏名	町名				
吉井 幸夫		上野東丸之内	自治会	今岡 勉		上野鍛冶町	自治会	



「届けます」「見守ります」「支えます」

地域のお年寄りにお弁当を届けて 丸10年  
「伊賀市全域」「365日」「昼食と夕食の1日2回」

週に1回でもお届けします。お気軽にご相談ください。

宅配専門 まごころ弁当 伊賀店

伊賀市上野西町3370  
西町や かかん内

電話 0595-51-0569

8:00~18:00 (年中無休)

(広告)

# 上野西部地区のおもてなし向上事業採択される

令和3年度伊賀市のキラッと輝け地域応援補助金制度に上野西部地区自治協が申し込んでいた、おもてなし向上事業が採択されました。内容は昨年度インターネット上に作りまし  
た城下町散策サイトにお地蔵さん巡り等新しい切り口を追加することとサイトに音声ガイド機能を追加しておもてなし向上を図るこ

とです。具体的には昨年同様上野西部地区自治協内におもてなし向上委員会を立ち上げ実行していきます。内容を詰めていく段階においては住民の皆様、各自治会のご協力が必須ですので  
よろしく願いいたします。尚、この事業についての伊賀市よりの補助金は50万円です。

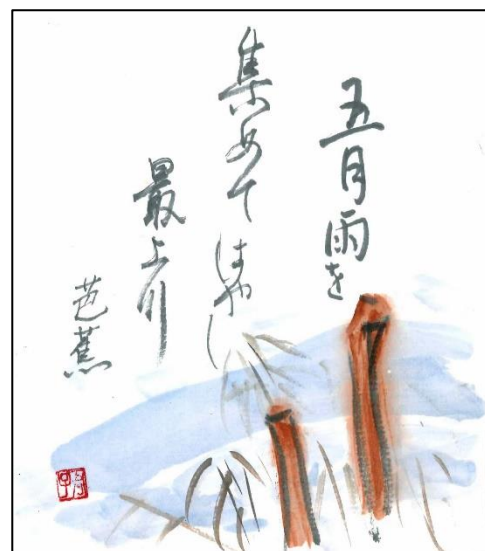
## 買い物支援バス事業

上野西部地区自治協が昨年8月より実施しています買い物支援バス事業が民生委員さん、NPO法人 ゆいの里 様等関係の皆様のご協力により順調に進んでいます。本年も木曜日 午後3便、金曜日 午前2便の、1か月20便で、延べ140余名の利用計画です。今後も生活用品の買い物環境が改善されない限り継続していきます。つきましては買い物バスに乗車して利用者さんの車への乗降を手伝っていただく「支援メイト」や運転手（福祉有償運送運転者講習の受講済の方又は受講予定者）を募集しています。協力いただける方があれば事務局まで連絡ください。

### セアカコケグモに ご注意ください

側溝などの清掃時は十分注意し、見つけた場合素手で触らず、市販の殺虫剤などで、駆除して下さい。

### 俳画サークル



## 防災の豆知識

防災・防犯・交通安全部会

### 21 大雨 2

日本の年平均降水量は 1,700 mm 程度ですが、令和元年10月東日本に上陸した台風19号では、神奈川県箱根で24時間に942.5 mmの降水が観測されました。半年分以上が1日で降った訳です。埼玉県や静岡県、宮城県などでも500 mm以上の24時間降水量を記録しました。

1時間降水量が“わずかに”30 mmで「バケツをひっくり返したよう」になりますから、住宅への雨漏りや、道路上のいろいろな物が流されるなどの被害が起こります。降水が更に長時間続けば、川が氾濫し住宅への床下浸水・床上浸水が起こるなど、被害は大きくなってきます。

昭和28年8月、旧上野市の1日降水量は約300 mmに達し、山崩れによる家屋埋没、家屋流出、橋流出、田畑水没などの甚大な被害が起こりました。現在「鍵屋の辻」にはその時の洪水の到達水位を示す表示が設置されています。

この時の洪水地帯は現在では大規模な遊水池となって居ますので、洪水に対する予防策はとられていると言ってよいでしょう。しかし昨今の異常気象の中、万への備えは必要です。それは、気象情報をよく聞き、避難勧告などが出たなら避難所など適当なところへ避難をすることです。